

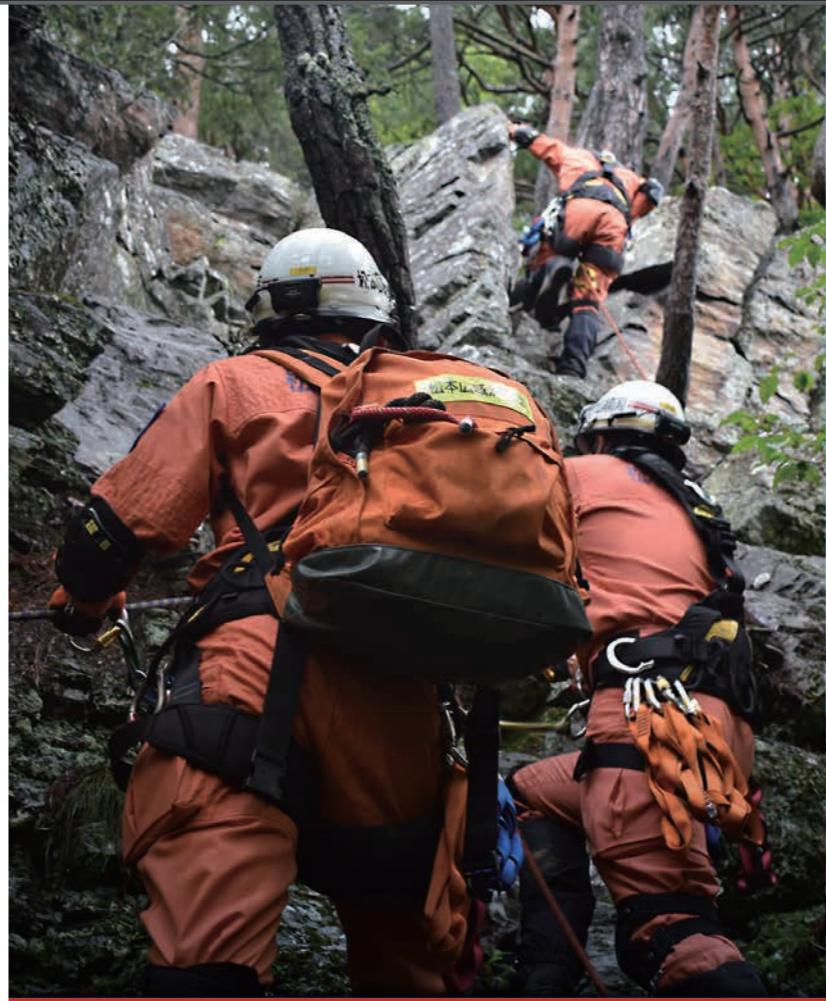
松本広域消防局 管轄エリア図

Matsumoto Regional Fire Bureau
AREA MAP



松本広域消防局

T390-0841 長野県松本市渚1丁目7番12号
TEL. (0263) 25-0119 / FAX. (0263) 25-3987
<https://www.m-kouiki119.jp>



Fire Fighting Communication Command System

通信指令 システム

松本広域消防局

Matsumoto Regional Fire Bureau





皆様の大切な生命と財産を
より早く、より確実に守ることが
私たちの使命です

24
365

24時間365日守り続けます

私達はいつ火災や地震、事故、急病に襲われるか分かりません。消防は、そのような時に1分1秒でも早く現場へ駆けつけ、的確に対応しなければなりません。松本広域消防局では出動指令や情報支援、災害活動に関する一連の活動を、正確かつ迅速に実施することを目的とし、最新鋭の通信指令システムを導入しました。最新鋭の通信指令システムにより北アルプス連峰や美ヶ原高原の美しい山々に囲まれ生活している松本地域の皆様が安心して暮らしていくように、24時間365日皆様の生命と財産を守り続けます。



災害内容に応じた
適切な車両編成



さまざまな
119番通報に対応



住民の一々々に応じた
情報提供

車両にGPS付きの車載端末装置を設置することで、車両の位置情報や活動動態をリアルタイムに取得できます。その情報を通信指令室で管理し、災害地点に最も近く、災害種別に応じた最適な車両編成を行うことができ、災害による被害の軽減並びにさらなる救命率の向上を図りました。

従来のFAX119受信装置、統合型位置情報通知システムに加え、新たにNet119受信装置を導入しました。音声言語によるコミュニケーションを図ることが困難な方でも携帯のWEB画面からチャットの要領で緊急通報を行えるようになり、災害弱者への119番通報の強化を図りました。

災害状況を音声合成を利用してテレホンガイドへ自動的に録音し、案内を行っています。また、災害発生に伴い、メール配信やホームページへの表示を自動化し情報提供を迅速に行っています。

119番通報の受付から活動終了までの流れ

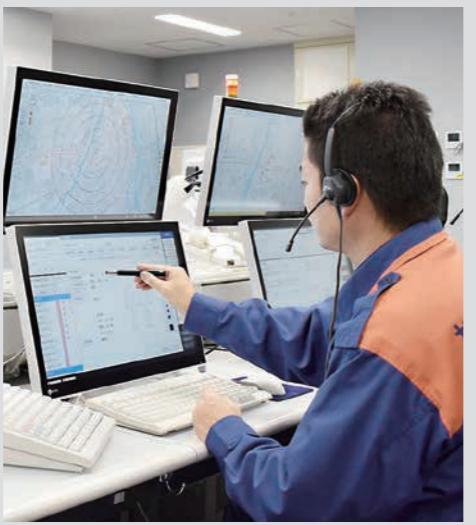
1
通報



119番通報の方法

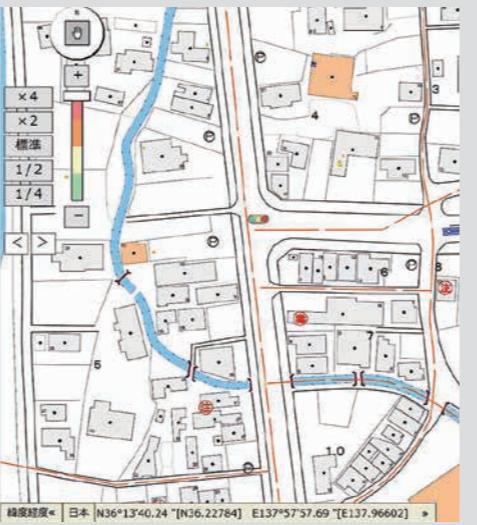


2
通報受付



通報を受付けると瞬時にシステムが立上ります。統合型位置情報通知システムと連動し、通報者の位置情報や通報者情報などの情報を読み込みます。

3
災害地点決定



発信地情報やGPS衛星からの位置情報など、通報内容を基に災害地点を決定します。

4
災害種別決定



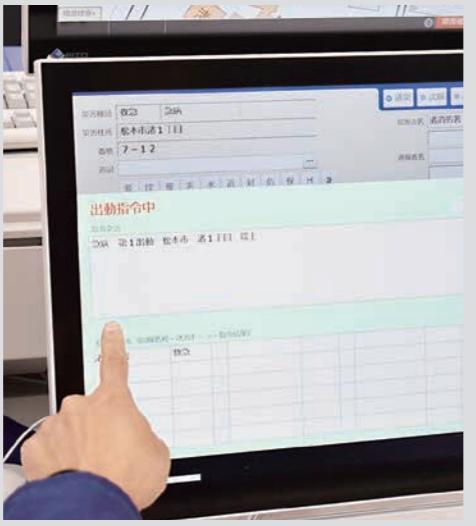
火災・救急・救助など災害の種類と出動する隊数を決定します。

5
出動隊編成



災害地点の直近で災害種別に適している車両を編成します。

6
出動指令



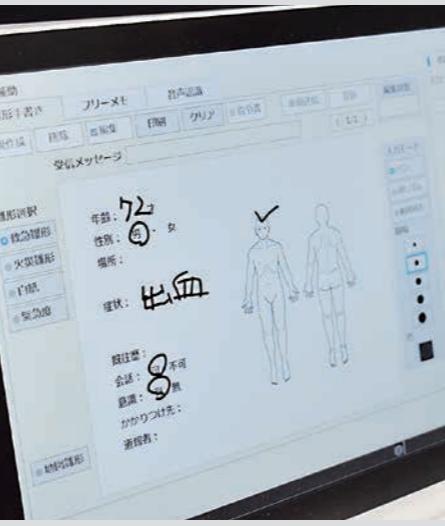
災害地点・災害種別出動隊が決定したら出動対象の署所へ出動指令をかけます。

7
車両管理

平成28年 グループ0 1 消防車両 33/ 38 台		
丸の内A 1	丸の内Y 1	本郷A 1
丸の内Y 1	丸の内T 2	本郷Y 1
T 丸の内Y 1	P 丸の内T 3	T 本郷T 2
P 丸の内T 3	L 丸の内T 4	P 本郷P 3
L 丸の内T 4	松本支援S 2	
庄内A 1	庄内P 3	山辺出張所
A 庄内A 1	A 庄内P 3	Y 松木指揮Y 1
A 庄内Y 1	C 庄内C 2	A 山辺Y 1
P 庄内P 3	S 庄内S 1	P 山辺P 3
庄内P 3	松本支援S 1	庄丘消防署
		A 庄丘A 1
		A 庄丘Y 1
		C 庄丘C 2
		P 庄丘P 3
消防防護	消防防護	消防防護
(A) 消A 1	(A) 消Y 1	(A) 消A 1
(A) 消Y 1	(T) 消T 2	(A) 消Y 1
T 消T 2	(P) 消P 3	T 消T 2
P 消P 3	L 消L 4	P 消P 3
L 消L 4	R 消R 5	R 消R 5
R 消R 5	T 消T 6	T 消T 6
T 消T 6	松木指揮1	松木指揮1
松木A 1	松木A 2	松木A 2
松木A 1	松木A 2	松木A 3

出動した車両の「出動」「現場到着」などの活動動態や位置情報を車載端末装置から取得し通信指令室で管理します。

8
支援情報



無線交信で出動車両に最新の情報を伝達したり、車両に搭載されている端末へメッセージを送るなどして、情報共有を図るとともに災害現場を支援します。

災害への対応強化



映像通報システムの導入

映像通報システムは、指令員が災害現場や傷病者の映像が必要と判断した場合に、通報者等に映像の送信を依頼し、通報者等がスマートフォンで撮影した映像により通報を行うシステムです。通報者が口頭で伝えることが難しい場面でも、指令員に状況をリアルタイムで正確に伝えることが可能となります。



タブレット型現場端末の導入

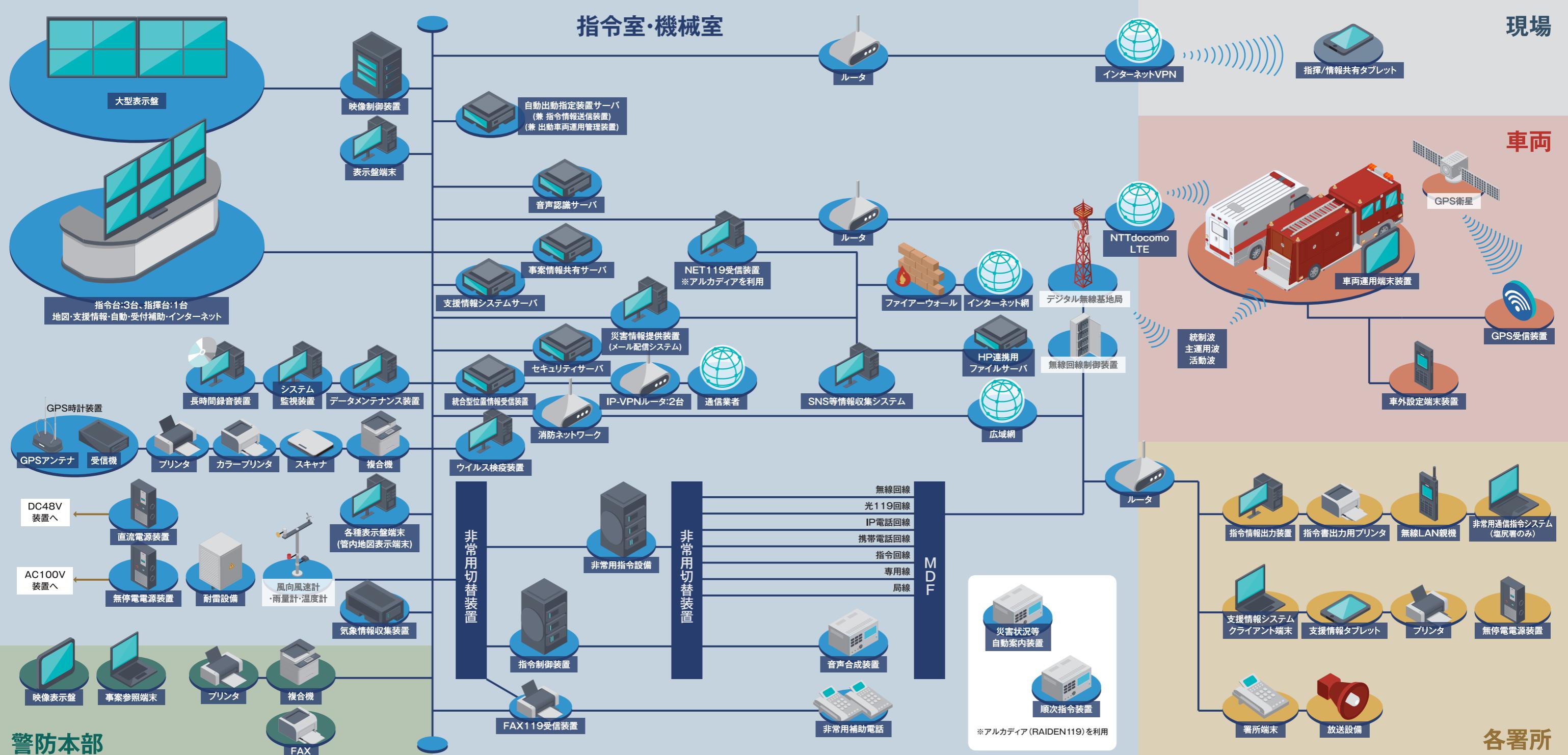
タブレット型現場端末を活用し、これまで消防署内でしか確認が出来なかった各対象物の情報などを災害現場で確認することができるようになり、円滑な消防活動を支援します。



SNS等情報収集システムの導入

大規模災害発生時等にAIを活用し、気象データ、道路カメラ、河川カメラ及びSNS等の有益な情報を自動で収集・分析することが可能となります。通常の119番通報だけでは把握できない被害情報等も、把握することが可能となります。

通信指令システムの 主要設備



通信指令 システム



大型表示盤

55インチ大型ディスプレイを8面配置し、車両運用状況や活動事案情報、地図、気象情報等のさまざまな映像を表示します。4面のマルチディスプレイ採用で、運用状況に合わせ映像ソースの自由な組換えが可能です。



指令台

119番通報の受付から出動指令、無線交信など事案終了までの消防指令管制業務の一連の処理を行います。出動隊編成を行う自動出動ディスプレイ、ピンポイントで災害地点の地図を表示する地図ディスプレイ、警防情報などを表示する支援ディスプレイ、用途によりさまざまな画面を表示させ、業務を支援する多目的ディスプレイの4画面で構成しています。また、インターネット回線と接続された第5モニターを新たに配置し、GoogleストリートビューやSNS等情報収集システムを活用し、災害現場の地点決定に活用します。